

## 第15回 放送番組審議会 議事録

開催日時 : 2010年11月19日(金) 午後4時～午後6時

開催場所 : J:COM 横浜4階 A 会議室

出席者 : <審議委員> 藤江 喜朗氏(委員長)、清水 昭芳氏、嶋田 昌子氏、

三浦 順治氏、三代 裕子氏、三上 喜美子氏

<横浜テレビ局> 立枕 浩美 営業局長、穂苅 啓一 顧問、

稲吉 正美 神奈川メディアセンター長、仲川 圭 放送制作部 MGR、

芳賀 美野子 業務推進グループ MGR(事務局)、深山 健一(書記)

番組審議会に先立ち立枕局長より現在のケーブルテレビ業界の概要と会社現況の説明 J:COM サービス開始についての説明があった。

- ・加入状況の説明 J:COM サービス導入後、順調に伸びている。
- ・横浜⇄湘南との共同作業、共通番組 地域密着に関しては継続と強化。
- ・はまっこアイ→ホームタウン横浜に変更の説明

次に稲吉センター長より神奈川メディアセンターについての概要説明が行われた。

- ・効率化、組織強化、番組充実のために組織を変更した。
- ・地域情報の充実を図りたい→例えばホームタウン横浜の開始、番組尺拡大による内容の充実。
- ・新たな視聴者層の獲得→若年層に訴求力のある番組を。

次に仲川マネージャーよりこの1年間のコミュニティチャンネルの取り組みについて説明があった。

- ・ホームタウン横浜  
→生中継に注力をしている。イベント等の事前告知のために生放送は大変有意義である。

番組審議会結果:

---

(1) 番組審議会規定、放送番組基準、放送番組の編集に関する基本計画につき説明のうえ確認。

(従来の内容どおりで変更点なし)

(2) 番組試写

番組ダイジェスト試写:

ホームタウン横浜、横濱ツウ！！、ハマる横浜 FC、勝ち抜けスーパー中高生  
地産地 SHOW、BusinessView

(3) Hometown 横浜に関するご意見

- ・地域情報の提供が番組作りに役立っているのなら嬉しい。
- ・番組に勢いがある、バラエティーに富んだ内容である。
- ・現場の人に元気がある。

(5) その他番組に対するご意見

「BusinessView」

\* 全国レベルではなく地域レベルの経営者の話が聞けるのは大変に有意義

「横濱ツウ！！」

- \* 出演者が地域出身で親近感が沸く。
- \* テンポがよく楽しく見られる。出演者も元気があってよい。ハマケイ(横浜経済新聞)に負けないようなネタで頑張ってもらいたい。

「スーパー中高生」

- \* 視聴ターゲットに合わせた放送時間の考慮・工夫がほしい。

(6)番組審議でのその他のご意見(→は審議員ご質問に対する局の回答)

- \* 公共の団地への視聴を推し進めてほしい。
- \* 色々な番組がメジャーに近づいた当初と比べると進んだ。
- \* TVK との差別化はどうか？  
→方針では重複する部分も多いが、番組の成り立ちや同じ地域密着でも違う。  
TVK はスポンサーありきだが、我々はスポンサーだけにとらわれることなく、きめ細かく出来る。
- \* 良い番組はしっかり残っていて良い。個人的ではあるが BusinessView は大変興味深く見ているドキュメンタリー的なものもしっかり作ってほしい。
- \* 番組ガイド誌の中綴じが少し見にくいのでは？
- \* 横浜版の番組表は新聞のラテ欄にのらないのか？  
→現在、地元新聞と話し合いをもっている。
- \* テレビに対し、お金を払うことに抵抗のある人も多いのでは？世帯数増加で安くなることは？  
→マイスタイル等、様々なニーズに合うような新しいサービスを提供している。
- \* つながる7はどういった目的で放映しているのか？  
→視聴者にコミCH への興味を持ってもらうことも目的のひとつ、ゲストを迎えてラジオ感覚のような番組を目指す。幅広い年齢層に発信したい。

以上